

20 特別勘定に関する指標等

【1】特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	平成27年度末		平成28年度末	
	金額		金額	
個人変額保険	298		301	
個人変額年金保険	-		-	
団体年金保険	-		-	
特別勘定計	298		301	

【2】個人変額保険（特別勘定）の状況

①保有契約高

(単位：件、百万円)

区分	平成27年度末		平成28年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	471	1,424	462	1,411
合計	471	1,424	462	1,411

②個人変額保険特別勘定資産の運用の経過

<運用環境>

- ・国内債券市場：国内長期金利は、7月の日銀決定会合において金融緩和の総括的検証が実施されることが決定され、警戒感から上昇しました。その後も、海外の金利上昇を背景に国内金利も上昇基調で推移しました。
- ・国内株式市場：TOPIXは、円高や業績懸念等が重しとなり6月にかけて軟調に推移しました。11月の米国大統領選挙以降は、海外の株高や円安進行等を背景に上昇しました。
- ・海外債券市場：米国10年金利は、6月下旬の英国EU離脱の国民投票結果から一時低下しましたが、11月以降は米国新政権の財政拡張的な政策やFRBの利上げなどを背景に上昇しました。
- ・海外株式市場：S&P500は、世界経済の不透明感から6月に一時急落する場面もありましたが、11月以降、米国新政権による財政支出拡大など、政策期待の高まりから株価は上昇しました。
- ・為替市場：対ドルでは、英国EU離脱や米国大統領選挙などで上下に振れる場面はありましたが、年度を通じては横ばいでの推移となりました。対ユーロでは、欧州政治不安などから総じて円高基調での推移となりました。

<運用結果>

- ・年度の運用利回りは5.31%となりました。資産別では、国内債券（△1.35%）、国内株式（12.09%）、外国債券（△4.85%）、外国株式（13.51%）となりました。

【3】 年度末個人変額保険特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区分	平成27年度末		平成28年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	8	2.9	9	3.0
有価証券	286	96.1	289	95.9
公社債	—	—	—	—
株式	—	—	—	—
外国証券	—	—	—	—
公社債	—	—	—	—
株式等	—	—	—	—
その他の証券	286	96.1	289	95.9
貸付金	—	—	—	—
その他	3	1.0	3	1.1
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	298	100.0	301	100.0

【4】 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区分	平成27年度	平成28年度
	金額	金額
利息配当金等収入	13	6
有価証券売却益	—	—
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	75	83
為替差益	—	—
金融派生商品収益	—	—
その他の収益	0	—
有価証券売却損	—	—
有価証券償還損	—	—
有価証券評価損	93	75
為替差損	—	—
金融派生商品費用	—	—
その他の費用	—	—
収支差額	△ 5	15

【5】 個人変額保険特別勘定に関する有価証券等の時価情報

(単位：百万円)

① 売買目的有価証券の評価損益

区分	平成27年度末		平成28年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	286	△ 18	289	8

② 金銭の信託の時価情報

当社は、平成27年度末、平成28年度末とも残高はありません。

③ 個人変額保険特別勘定のデリバティブ取引の時価情報

当社は、平成27年度末、平成28年度末とも残高はありません。

【6】 個人変額年金保険（特別勘定）の状況

当社は、平成27年度末、平成28年度末とも残高はありません。